第９号様式　第１面（第15条第１項、第16条第１項関係）

**横浜市木造住宅耐震改修促進事業**

**年度　事業内容変更申請書**

　　　　年　　月　　日

（申請先）

横浜市長

申請者　　〒
　　　　住所
　　　　氏名
　　　　電話　　　　　（　　　）

横浜市木造住宅耐震改修促進事業に関する補助金交付要綱第９条第１項の規定による補助金交付決定又は同要綱第11条第１項の規定による全体設計承認を受けた次の建築物について、当該決定に係る申請の内容を変更したいので、同要綱第15条第１項又は同要綱第16条第１項の規定により、必要書類を添えて、事業内容の変更を申請します。

なお、申請にあたっては、横浜市木造住宅耐震改修促進事業に関する補助金交付要綱が適用されることに同意します。

Ｎｏ．

１　補助金交付決定通知書番号及び全体設計承認通知書番号

|  |  |
| --- | --- |
| 補助金交付（変更）決定通知書番号 | 　　　　年　　月　　日　　建建防　第　　　　号 |
| 全体設計（変更）承認通知書番号 | 　　　　年　　月　　日　　建建防　第　　　　号 |

※補助金交付（変更）決定通知書番号及び全体設計（変更）承認通知書番号は、最新のものを記入してください。

２　耐震改修工事計画を策定する際に用いる耐震診断法（該当に○）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 【精密診断型】 |
| 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「精密診断法」 |
|  | 【一般診断型】 |
| 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」 |
|  | 【壁量充足型】 |
| 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年６月１日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定（地震に関する構造耐力に係る部分に限る）に適合するものであることを確認する方法 |

（Ａ４）

第９号様式　第２面（第15条第１項、第16条第１項関係）

３　建築物、設計事業者、設計者及び施工事業者

|  |  |
| --- | --- |
| 工事内容 | □耐震改修工事のみ　　　□耐震改修＋省エネ改修工事 |
| 建　築　物 | 所在地 | （地番表示）　　　区 |
| 構造及び規模 | 木造　　階建て |
| 所有者氏名 |  |
| 設計事業者 | 登録事業者 | 　□登録事業者（登録№　　　　　）　□一時登録事業者□よこはま健康・省エネ住宅登録事業者※(登録No.　　　 ) |
| 名称（個人事業者は個人氏名も記入） |  |
| 役職・代表者氏名(法人のみ) |  |
| 本店（主たる事務所）の所在地 |  |
| 建築士事務所登録番号 | （　　）建築士事務所（　　　　　）知事登録第　　　　号 |
| 建築士事務所名 |  |
| 建築士事務所所在地 | □上記住所と同じ　□異なる（　　　　　　　　　　　　　） |
| 電話番号・ＦＡＸ番号 | 電話：　　（　　　）　　　　FAX：　　　（　　　）　　　　 |
| その他の連絡先(名称・所在地・電話番号・ＦＡＸ番号) |  |
| 設計者 | 設計事業者及び建築士事務所に所属する者のうち、代表となる設計者（工事監理者） | 資格 | （　　　）建築士（　　　　）登録第　　　　　号 |
| 氏名 |  |
| 耐震改修促進法施行規則第５条第１号又は第２号への該当 | □該当　　□非該当 |
| 設計事業者に所属する者のうち、その他の担当者氏名 |  |
| 施工事業者 | 登録事業者 | □登録事業者（登録№　　　　　）　□一時登録事業者□よこはま健康・省エネ住宅登録事業者※(登録No.　　　 ) |
| 名称（個人事業者は個人氏名も記入） |  |
| 役職・代表者氏名(法人のみ) |  |
| 本店（主たる事務所）の所在地 |  |
| 電話番号・ＦＡＸ番号 | 電話：　　（　　　）　　　　FAX：　　　（　　　）　　　 |
| その他の連絡先(名称・所在地・電話番号・ＦＡＸ番号) |  |

※“健康・省エネ住宅”に関する講習会を受講、及び、一定の知識や技術を習得し、横浜市建築局住宅政策課が登録した事業者のこと。

工事内容が「耐震改修＋省エネ改修」かつ、登録している場合は記載

（Ａ４）

第９号様式　第３面（第15条第１項、第16条第１項関係）

４　耐震診断による点数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 変更前 | 変更後 |
| 耐震診断による点数　現況（改修前） |  |  |
| 耐震診断による点数　計画（改修後） |  |  |

５　改修工事に係る事業の実施期間

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 変更前 | 変更後 |
| 事業の着手予定年月日 | 年　　　月　　　日 | 年　　　月　　　日 |
| 事業の完了年月日 | 年　　　月　　　日 | 年　　　月　　　日 |

６　補助区分、利子補給の利用の有無

|  |  |
| --- | --- |
| 補助区分 | □一般世帯区分　　　　　□非課税世帯区分　 |
| 利子補給制度【リバース60】利用の有無 | □有　　　　　　　　　　□無※有の場合、対象証明申請書（第22号様式）を添付してください。 |

７　他の補助制度との併用

|  |  |
| --- | --- |
| 本事業以外で省エネ改修工事について申請している又は申請する予定の補助制度の有無 | □有（以下の表に制度名を記載）　　□無 |

　併用する補助制度

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 事業主体 |
| 例）横浜市脱炭素リノベ住宅推進事業 | 横浜市建築局住宅政策課 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（Ａ４）

第９号様式　第４面（第15条第１項、第16条第１項関係）

８　耐震改修工事に要する費用及び補助金（税抜）

　（１）全体工事費用

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 変更前 | 変更後 |
| 工事費予定額　① | 円 | 円 |

　（２）耐震改修工事

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①のうち耐震改修工事に要する費用　② | 円 | 円 |
| 補助限度単価の積算額　③ | 円 | 円 |
| 補助区分ごとの補助金限度額　④（※一般世帯区分：1,150,000円、非課税世帯区分：1,550,000円）（※利子補給制度を利用する場合　　一般世帯区分：　575,000円、非課税世帯区分：　975,000円） | 円 | 円 |
| 補助金申請額（耐震改修分）⑤(※②から④のうち最も低い金額で、千円未満を切り捨てた金額) | 円 | 円 |

　（３）省エネ改修工事

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①のうち省エネ改修工事に要する費用　⑥ | 円 | 円 |
| ⑥のうち断熱化工事費　⑦ | 円 | 円 |
| ⑥のうち設備効率化工事費　⑧ | 円 | 円 |
| ⑦と⑧いずれか低い額　⑨ | 円 | 円 |
| （⑦＋⑨）×８／１０　⑩ | 円 | 円 |
| 補助金限度額　⑪ | 1,000,000円 | 1,000,000円 |
| 補助金申請額（省エネ改修分）⑫(※⑩と⑪のうち最も低い金額で、千円未満を切り捨てた金額) | 円 | 円 |

９　変更内容

|  |
| --- |
|  |

（Ａ４）